



様式第4号（第6条関係）

平成30年7月25日

富士見市議会議長 尾崎 孝好 様

会 派 名 公明党  
代 表 津波 信子

### 行政視察・研修（政務活動）報告書

下記のとおり、行政視察・研修（政務調査）を実施しましたので、報告いたします。

#### 記

- 1 期 間 平成30年7月11日～7月12日（2日間）
- 2 参加者名  
津波 信子、篠田 剛、加藤 清、深瀬 優子
- 3 場所（行政視察地・研修場所）  
早稲田大学大隈記念講堂大講堂（東京都新宿区戸塚町1丁目104）
- 4 調査・研修事項  
全国地方議会サミット2018 「議会のチカラで日本創生」

#### ■1日目：7月11日（水）

【基調講演】「地方議会から日本を変える」 北川正恭（早稲田大学名誉教授）  
地方は地方議会から変えていく覚悟が必要である。また、選挙においては「お願い」から「約束」することが重要でマニフェストは必要である。

【特別講演】「地方創生の展望」 野田聖子総務大臣が欠席のため事務次官が代理出席  
日本の人口推移を通して、世代間格差などに関する内容。

【講演、ディスカッション】「真の地方創生とは何か」  
・片山善博（早稲田大学教授）／地方創生と地方議会の役割

・大西一史（熊本市長）／震災復興と地方創生

・北川正恭（早稲田大学名誉教授）

○過疎地域対策や地方創生など国の一律的な方策の問題点や、指定管理者制度等の外部業務委託の課題にふれ、地方の課題は地方議会で取り組むことが重要である。

○熊本地震の際、被災者の3割しか避難所に入らず、7割の方が車中泊での避難生活を送ったことや、災害時における議会对応について説明。

○災害時に議員の動きを首長が把握できなかったこと。また、議会事務局を災害対策本部に入れば良かったことなど、災害時における執行部と議会の情報共有などの重要性について説明。

【課題整理】「地方創生時代に求められる議会力」 江藤俊昭 山梨学院大学教授

多様な市民ニーズを把握できるのは、二元代表制の一翼を担う議会であること。また、執行部はPDCAサイクル、議会は政策サイクルが重要であり、行政改革と議会改革は違うこと。併せて議会基本条例再検討の説明もあった。

【パネルディスカッション】「議会力強化のための、議会事務局の変革」

・小林宏子（東京都羽村市議会事務局長）

・清水克士（滋賀県大津市議会局次長）

・進行：千葉茂明（月刊『ガバナンス』編集長）

執行部から議会事務局に異動になった際に感じた違和感や、戸惑いなどに関する内容。

■ 2日目：7月12日（木）

【先進事例報告①】「地方創生をリードする議会へ」

・目黒章三郎（福島県会津若松市議会議長）／住民との対話から課題解決へ市議会の改革と成果の説明。

・子籠敏人（東京都あきる野市議会議長）／広報改革から展開する議会改革市議会広報誌の改革。

・ピアンキ・アンソニー（愛知県犬山市議会議長）／自由討議で委員会提言へ市民スピーチ制度の導入。

・川上文浩（岐阜県可児市議会議長）／委員会代表質問と政策サイクル一般質問から委員会所管事務調査への取り組みや、条例制定後のスムーズな運営には市民との事前対話が重要。

・進行：廣瀬克哉（法政大学教授）

【先進事例報告②】「政策を実現する議会へ」

- ・尾崎大介（東京都議会議長）／条例マニフェストと議会改革  
都議会議員127名に対して議会事務局職員は150人いるが、その理由としては、議会に対する裁判への対応、外国等からの視察対応、議会改革への取り組みのためとの説明があった。
- ・松本研 横浜市会議長／議員提案条例による政策実現  
議員提案政策条例に関する説明があった。

【講演】「海外の議会制度から議会の多様性を考える」中林美恵子 早稲田大学教授  
自身の米国議会での経験から米国議会制度の近況や説明と、地方議会が取り入れるべき取り組み等の説明があった。

【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

- ・本間まさよ（東京都武蔵野市議会議長）
  - ・岩永ひさか（東京都多摩市議会議長）
  - ・白川静子（神奈川県茅ヶ崎市議会議長）
  - ・進行：中村健（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）  
それぞれの議会での課題や取り組みが説明された。
- \*群馬県榛東村議会議長の南千晴氏からのビデオメッセージを紹介。

【提言、総括】「政策型選挙の実現に向けて」 北川正恭（早稲田大学名誉教授）ほか  
議員定数や歳費、政務活動費などの量的削減から、質的改革を実施していくことが重要であり、政策に力を入れることにより、日本を地方から変えていくことが重要である旨の内容であった。

## 5 感想及びまとめ

今回のローカル・マニフェスト推進地方議員連盟主催のサミットには、全国から議会改革の意識の高い地方議員約1000名が参加した。そのような中、先進的な議会の様々な取り組みなどを拝聴し、貴重な経験をするとともに、大変参考になった。

また、この大会には本市議会議員も20名参加しており、今後、本市議会の議会改革を推進する上において、知識・経験を共有することができた事は大変良かった。また、市民と向き合い対話をしながら、地域にあった議会活動の重要性を学ぶ良い機会であった。

\*行政視察に関する調査書、概要、参考資料等は、会派にて保管